

標準委員会 リスク専門部会 津波PRA分科会
第17回津波PRA分科会議事録

1. 日 時 2012年11月26日(月) 10:00～11:45

2. 場 所 電中研本部 第4会議室

3. 出席者(敬称略)

(出席委員)山口主査(阪大), 桐本幹事(電中研), 秋山委員(CTC),
安中委員(東電設計), 喜多委員(TEPSYS), 倉本委員(NEL), 黒岩委員(MHI),
鈴木委員(原安進), 関沢(竹山委員(中電)代理), 中井委員(JAEA), 成宮委員(関
電), 藤本委員(JNES), 松山委員(電中研),
美原委員(鹿島建設), 守屋委員(日立G E)(15名)
(欠席委員)蛸沢副主査(JNES), 佐竹委員(東大), 杉野委員(JNES),
高田委員(東大), 平野委員(東京都市大)(5名)
(常時参加者)佐竹(原安進), 杉本(東電), 西尾(JNES), 根岸(GIS), 前原(関電),
安田(関電)(6名)
(傍聴者)猪野(東芝), 福江(TEPSYS), 山口(東芝)(3名)

(敬称略)

4. 配付資料

RK2SC 17-1-1 第16回津波PRA分科会議事録(案)
RK2SC 17-1-2 人事について
RK2SC 17-2-1 津波PRA評価適用例集 標準委員会提出版
RK2SC 17-3-1 津波PRA標準英訳版(案) 標準委員会提出版
RK2SC 17-3-2 津波PRA標準英訳版(案) 修正案(部分)
RK2SC 17-4 分科会主要スケジュールについてr25版
参考1 第16回津波PRA分科会議メモ(案)
参考2 発電用軽水型原子炉施設の地震・津波に関わる新安全設計基準に関する
検討チーム 第1回会合
参考3 転載許諾申請状況および「解説」の英訳につままして
参考4 「一般社団法人 原子力安全推進協会」の設立について

5. 議事内容

議事に先立ち, 開始時点で委員 20 名中 15 名が出席しており, 分科会成立に必要な定
足数(14 名以上)を満足している旨が報告された。

(1) 議事録確認(RK2SC 17-1-1)

前回議事録について, 資料 RK2SC 17-1-1 に基づいて桐本幹事から説明があり, 誤記修

正の上，承認された。

(2) 人事について(RK2SC17-1-2)

桐本幹事より，以下の人事案件が紹介され，審議の結果，新常時参加者が承認された。

- ・ 常時参加者の承認【承認事項】

前原 啓吾(関西電力)

(3) 津波 PRA 標準を受けた適用事例集の作成について(RK2SC17-1-2，参考3)

桐本幹事から，資料 RK2SC 15-2-1 により，評価適用事例集について，また参考3により，事例 F，G の転載手続状況について説明がなされた。資料 RK2SC 15-2-1 の事例 H(P69～)について，前原常時参加者から説明がなされた。

評価事例集について以下の点を修正し，その他にコメントがあれば 11 月 28 日までに連絡し，反映の上，リスク専門部会(12/3)，標準委員会(12/4)へ報告することとなった。

- ・ まえがきを作成
- ・ P69，2 行目：「津波 PRA 実施基準」を「津波 PRA 標準」に修正。
- ・ P69，5 行目：「なお，福島発電所事故以前…」は，第 1 段落の最後に移動。
- ・ P69，19 行目：「評価技術の成熟度の観点から適用しておらず」は削除し修文。
- ・ P69：参考文献 H-3 として，JNES 評価例の PWR のものを追加。
- ・ P81：注記の文字化け修正。
- ・ P82 の表 H.4 で「津波発生頻度(ダミー)」，「炉心損傷頻度」に各々，単位「/炉年」，「/年」を追記する。
- ・ 「東海第二発電所」とし，「原子力」を削除した正式名称に統一する。

(4) 津波 PRA 標準英訳版とりまとめについて(RK2SC17-3-1，RK2SC 17-3-2)

桐本幹事から，資料 RK2SC 17-3-1，2 により，津波 PRA 標準英訳版について説明がなされた。津波 PRA 標準の英訳版については，修正あれば 11 月 28 日までに連絡し修正のうえ，リスク専門部会(12/3)，標準委員会(12/4)へ報告することとなった。

(5) スケジュールについて(RK2SC17-4)

資料 RK2SC 17-4 により，桐本幹事から，今後のスケジュールについて説明がなされた。次回分科会は，2 月初旬の予定とする。議題は，地震随伴津波の検討で，地震 PRA 分科会と共同開催の可能性もある。

(6) その他

参考2により，桐本幹事から，「発電用軽水型原子炉施設の地震・津波に関わる新安全設計基準に関する検討チーム第1回会合」が 11 月 19 日に開催されたことが紹介された。

参考 4 により，鈴木委員から，原子力安全推進協会が設立されたことが紹介された。
次回分科会では，委員/常時参加者名簿の更新版を配布する。

以 上